

Cfan

集う、繋がる、**好き**になる!

-シー・ファン-

2025_WINTER

FREE ¥0

Vol. **03**

障がいのある方々や高齢者、子どもたちの活躍や、福祉に関して意識高くサポートしている企業や団体、現場で働くスタッフなどを紹介します!

🌸注目の特集

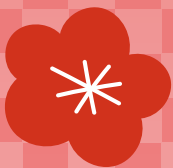
新春対談 誰ひとり取り残さない未来をつくる
高木貴行 市長 × 肥田和明 代表

笑顔を届けるスイーツ
看護師 田中菜月さん

読者サポーターインタビュー
安田梨紗さん



喜んでいる姿や幸せな表情を
見ると生き心地を感じます。





CONTENTS

- 02 特集1 新春対談 ^{たかぎ たかゆき} 高木 貴行 市長 × ^{ひだ かずあき} 肥田 和明 代表
- 05 みんなで楽しく活動できる場所 ^{こうぼう} はだし工房
- 07 利用者様とご家族様の想いに寄り添う ^{このはな} 是花
- 09 「ご自宅での介護」から「施設入所」までサポート ^{す い} 住ま居るグループ
- 11 相続のお悩み ^{ふどうさん そうぞく} マルイ不動産の相続サロン
- 12 はじめての終活 ^{みの} セラミックパーク美濃
- 13 SMC-POWER クリエイティブ事業部 ^{じぎょうぶ} C-fan制作の裏側
- 15 特集2 パティシエ・看護師 ^{たなか なつき} 田中 菜月 さん
笑顔を届けるスイーツ
- 17 ^{あんどう こうへい} 安藤 航平 さん 就労継続支援A型事業所 TRID(トリッド)
- 19 ^{にしむら} 西村 みつ子 さん 就労継続支援B型事業所 SWINGU(スウィング)
- 21 ^{まきもと らいき} 牧本 来希 さん 就労移行支援事業所 working support DoLA(ドーラ)
- 23 ^{やすだ りさ} 安田 梨沙 さん 読者サポーター
- 24 ころと身体の健康増進室
- 25 ^{わたなべ しょう} 渡邊 翔 さん SMC-POWER 飲食事業部 ^{こむぎ どれい} 小麦の奴隷マーケティング担当
- 26 障がいがあってももっと楽しめる **グルメ特集**
ロータスカフェ/ボンジョル豚

TAJIMI

C-POWER

地域 × 福祉

つたえる、つたわる 魅力発信プロジェクト

多治見市の福祉が今よりもさらに良くなるように、皆様と一緒に考え、行動していきたいと思っています。

私たちは、「誰もが主役のまちづくり」を目指し、自立とは「頼れる先を増やし続けること」を目標に掲げ、さまざまな活動をしています。



こんにちは! C-Fan 編集部です。このまちの魅力、頑張っている人、多治見の福祉をたくさん盛り込み、C-Fan を皆さまのもとにお届けします。



障がい者の「しごと」をつくる

障がいのある方が、住み慣れた地域で「個々の特性に応じて、安心して、長く働ける」ことを目的に、「働きたい」という気持ちに寄り添い、その気持ちに応えたい企業様とをつないでいます。

福祉業界の「はたらく」をつくる

福祉業界は人が足りていないと言われています。福祉の担い手を増やすために、福祉の多様性や仕事の魅力について、実際の働く現場から見えてくる創造性、感じる魅力や課題について発信します。

福祉とデザインの「モノづくり」

障がいのある方々がアートやイラストなどのモノづくりを自由に発信できる場所を提供し、新しいチャンスや道しるべとなる活動を行います。「作品を発信できる場所」と「経済的対価を得られる仕組み」の環境を整えています。

福祉コミュニティを「にぎやかに」

「バリアをなくそう多治見から」を合言葉に、バリアをなくしていく活動や、『自立』とは何か、また、『自立』を支えるためにどうしたらいいかを専門家と共に考え、やるべきことを具体的にしていこうと活動を行っています。

特集

新春対談



C-POWERグループ 代表

肥田和明

Kazuaki Hida

多治見市生まれ。先天性多発性関節拘縮症と診断される。平成14年にデザイン事務所を創業し、平成24年障害福祉事業へ事業拡大。現在C-POWERグループの代表として法人4社を経営。

多治見市長

高木貴行

Takagi Takayuki

多治見市生まれ。28歳で岐阜県議会議員に当選し以降4期16年務めたのち、令和5年4月に第9代多治見市長に就任。趣味は読書・サッカー・フットサル。

市長に就任して1年半。福祉に関するこれまで実施されてきた取り組みやこれからの予定など、福祉への想いをお伺いしました。

令和6年

多治見市の福祉の取り組み 子どもの福祉と産後ケア

◆市長 令和6年は児童発達支援センター「わかば」を開設した年でした。多治見市発達支援センター「なかよし」「ひまわり」とことばの教室を合併し、「新たな施設でさらに子どもの障がいや発達の支援を手厚くしていこう」と考えています。様々な関係協議会と協力しながら新たな取り組みができた1年だったと思います。

◆肥田 多治見市は、子どもの福祉や産後ケアに熱い想いで取り組んでいますよね。

◆市長 多治見市は、令和5年度は訪問型のみ実施していましたが、事業所等の協力を得て、令和6年から通所・宿泊・夜間訪問を含めて、県内で1番の支援の手厚さとなりました。大変多くの方にご利用いただき、産後の支援を求める方の多さに気付かされました。さらに支援を手厚くしていかなければなら

ないと感じています。来年度は新たな産後ケアの取り組みを計画中で、多治見市の産み育てやすい環境を更に充実させていきたいと考えています。

◆**肥田** 新たな取り組みというのは、もう一つ拠点を増やすということですか？

◆**市長** 様々な方の協力を得ながらですが、施設を増やすイメージを持っています。現在も産後ケアは、外部の方の力をお借りして支援をしています。行政の力だけでできることではありません。就任してから、災害対応も含めて、公的機関の支援には限界があると私は感じています。いろいろな人たちを巻き込み、勉強し、力を借りながら、市民の皆さんの利便性や幸福度向上を図っていききたいと考えています。

◆**肥田** 産後ケアサービスの5年、10年後はどんな未来を描いていますか？

◆**市長** 産後ケアは、お母さんと子どもが主役だと思っています。お母さんが悩んでいるところに支援をすることで、子どもに対する苦勞ではなく喜びを感じられるようになって、将来「多治見市は産み育てやすいところだよ」という口

コミや支援の輪が広がっていくことが、結果として良い循環になっていくのではないかと期待しています。

◆**肥田** なるほど。子育てしやすいまちというのは重要だなと思います。

◆**市長** 重要ですね。令和6年4月から、こども家庭センターを新たに設置し、妊産婦・子育て世帯・子どもへの支援を強化しています。子育て一つにしても皆さん求めるものが違うので、正解がありません。皆さんのニーズを把握しながら、誰ひとり取り残さない未来を作っていきたいと思えます。

令和7年

新たな福祉の取り組み

◆**市長** 重層的支援体制を令和7年4月から運用していきます。市役所内外の横の連携・つながりを更に強固なものとし、誰ひとり取り残さない、孤独・孤立させない包括的な相談支援体制を継続的に発展させていきたいと考えています。同じく4月から、第2子以降の3歳未満児の保育料の無償化、18歳までの医療費無償化を掲げています。来年



◆**市長** 低学年・幼児からもっと支援をしていきたいなと思いましたが、経済的支援に焦点を当てて親御さんの話を聞くと、「幼稚園・保育園のうちは、手はかかるけど大きな支出はあまりないんです。中学・高校に上がると、塾や習い事、交通費、お小遣いなどいろいろな支出が増えるため、経済的な支援であれば中学校の方を支援してもらえるとありがたいです。」という声があったからです。中学校の給食費無償化で、上の学年から支援をしていくだけではなく、産後ケアなど両面からバランスの良い支援をしていけたらと思っています。

◆**肥田** 福祉の必要としている財源をどのように得ていこうとお考えですか？

◆**市長** 今の支援という部分と、財源の確保という部分は、イコールにすべきではないと考えています。福祉や子育て支援は今すぐに大きなリターンが得られる事業ではありません。ただ、5年、10年、20年後、「このまっちゃって本当に過ぎやすいよね、子育てしやすいよね、誰もがみんな支援してもらえよね」という認識が定着していけば、結果的におのずと税収や人口の増加に反映されてくると考えています。

から、多治見市の子育て政策は次のステップに入っていくのかなと思います。また、令和8年4月からは、中学校の給食費を無償化する方針です。ただこれには大きな財源が必要です。令和7年度は改めて皆さんの意見を聴かせていただながら、本当に実施して良いものなのか、どのように実施していくのかを議論していきたいと思っています。

◆**肥田** なぜ中学校の給食費の無償化から始めようと思ったのですか？

誰ひとり取り残さない



C-POWERとC-fanの 取り組みについて

◆**肥田** 私は多治見市で生まれたのに、ずっと多治見市で過ごせず、施設で暮らして、18歳で地元に戻ってきたら、自分のまちでありながらどう過ごしていくべきかをとて悩んだ時期がありました。名古屋市などの都市部に行く、交通機関も整っていて活動しやすいと当時は思っていました。自分が生まれた多治見市に愛情があったので、多治見市を少しでも福祉として暮らしやすいまちにしたいという想いがありました。福祉サービスを利用する事態は明日誰にでも起こり得ることだとすると、今、気付いたときに活動できたらいいなと思い、事業としても前に進んでいます。

◆**市長** 肥田社長も含め、C-POWERグループの皆さんは、多くの人への支援を行うとともに、制度の構築にも力を注いでいます。支援を受けるだけでなく、自ら支援を提供したり、経済的な循環を生み出して拡大するという発想

を持っていることが
ありがたいなと思います。

◆**肥田** ありがとうございます。市長が年代としても近いので、とても心強いです。ちなみにC-fanの冊子は、直接的な収益性よりも未来の福祉だったり、目の前で情報が足りなくて苦しい思いをしている方や、不安な思いをしている方に少しでもこの情報が届いて、その人の未来が変わっていったらいいなという想いで制作しています。多治見市の力をお借りして、もっと多くの方にC-fanを届けていけるような仕組みを作っていきたいです。

◆**市長** 皆さんの日頃の活動の積み重ねや、いろんな知識や関係が集結してC-fanが発刊されていると思います。C-fanのような取り組みが重要ですし、そういう方々が少しでも増えることがまちづくりのスタートラインになります。引き続き多治見市としても協力していきます。

未来をつくる

◆**肥田** ありがとうございます。私たちの活動を通して、将来、福祉を考えたてもいい世の中になつたらいいなと思います。

◆**市長** 福祉を考えなくても生活できるまちづくりというのがベストだと思いますし、そう思えるように私もやっていきたいですね。

令和7年にかける想い

◆**市長** 就任させていただいて、令和7年からはちょうど折り返しの2年になります。1年目はスケジュールに追われ、「市長とは何ぞや」と悩んだ1年でした。2年目、自分の色を出して、こうと思った半面、色を出そうと思えば様々な課題が出てきました。令和7年は3年目ですので、先ほどお伝えさせていただいた公約を含め、市民の皆さんが政策や支援を実感できる年にしていきたいと思っています。市長の任期は4年と短期ですが、まちづくりのために、福祉や子育て、高齢者支援など様々な分野においてしっかりと種まきをしなりたいと思います。



そのために、このC-fanで発信していただいた情報を含め、多くの情報を収集し、日々勉強をさせていただきます。C-POWERグループの皆さんはいろいろな分野に精通されていますので、引き続き情報交換や意見交換をお願いします。去年良かったね、今年も良かったねと言える年にしますので、よろしくお願いたします。

はだし工房 共同作業所



施設長 **山田信二**さん

はだし工房 スタッフインタビュー



はだし工房は、東濃特別支援学校(旧 東濃養護学校)に通っていた子どもたちの卒業後の活動の場として、親さんが集まって作った場所です。

〒507-0901 岐阜県多治見市笠原町1647-788

●開所日 月～金+月1～2回土・祝

●開所時間 9:00～16:00(土・日・祝は除く)

●TEL 0572-44-3401 ●FAX 0572-44-3404

● 主な仕事内容を 教えてください

今はサービスマン管理責任者として、利用者さん一人ひとりの様子や状況を見ながら、その人に合った個別支援計画を立てることと、ご家族と職員間の調整を行っています。

● 仕事のやりがい はなんですか？

利用者さんが長い時間をかけてできることが増えてくるなど、みんなの成長を感じる瞬間がやりがいです。みんなの笑顔を見ていると自分も元気になります。

● 活動の支援で気を付けている ことはなんですか？

スタッフ本意にならないよう、利用者さん目線の支援を心がけています。みんなで楽しく活動することを大切にしています。

● 食事の支援について 教えてください

料理を刻んだり、一口サイズにしたり、とろみをつけたりなどして、利用者さんそれぞれに合わせた食事の支援をしています。食事が楽しくなるように配慮しています。

● 山田さんの今後の目標を 教えてください

皆さんが安心して通える場所を目指しながら、はだし工房が地域にとってかけがえのない存在になるように活動していきたいです。



みんなで楽しく
活動できる場に

2025

新年の抱負

ドコモの携帯を
手に入れたい!

新しい場所
行ってみたいです!

中村友美さん

真田賢さん

今よりも健康で笑顔
で過ごしてもらえる
ように支援を行って
いきたいです。

はだし工房で
福祉関係の行事に参加して
いろんな人に出会いたい!

橋本清貴さん

Youtube ▶

インタビューの様子を
ご覧いただけます



◆新しく取り掛かりたいこと

スタッフがもっと心を一つにしてはだし工房で働けるように、年に2回以上は交流の場を作りたいです。コロナ禍で安全を配慮してできていなかったことを再開しながら、もっとスタッフ間でコミュニケーションをとっていけるようにしていきたいです。

毎日の業務の中では、朝の会を大切に、情報共有をしながら、安全に安心して利用できる事業所、安心して働ける事業所にしていきたいと思っています。

◆はだし工房の今年の抱負

みんなが毎日楽しく通える場所にした
いです。そのためにも安心できる場所
にしていくことが大事だと思っています。
ミニ学習会も開催し、私たち自身も
もっと障がいや一人ひとりのことを知っ
て学んでいくことを大事にしたいと思っ
ています。だからこそ、1人でも多くの利
用者さんに通所してもらいたいです。

理事長 安藤さん

スタッフ募集中!

はだし工房共同作業所では、
一緒に働くスタッフを募集しています。

人と関わりたい、障がい福祉に関わりたい方大歓迎です。
見学もできますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 TEL:0572-44-3401



Instagramでも発信しています! ▶▶



利用者様とご家族様の想いに寄り添う

訪問看護ステーション 是花

このはな

多治見市を中心に訪問看護を行う是花さんで、看護師として働く中村さんと森さんにお話を伺いました。

訪問看護ステーション是花について教えてください

中村 多治見市、土岐市、瑞浪市、可児市を中心に訪問看護を行っています。利用者さんのご自宅に訪問して、体調や内服薬の管理、フットケア、衛生的な身体のケア、身の回りの支援などを利用者さんのご希望に沿って行います。

森 是花では、赤ちゃんから、学生さん、高齢者の方まで対応しています。高齢者の看護の他に、ターミナルケアや精神看護、小児の看護などに対応します。乳幼児には助産師が、精神看護では資格を持った看護師が担当します。

業務内容を教えてください

中村 利用者さんの症状・病状・障がい※せしほの観察、カテーテルなどの医療処置、身体※せしほの清拭、入浴介助、食事介助、排

泄介助、ご家族への介護の仕方の指導を行っています。基本、訪問に出て利用者さんのご自宅です仕事をします。

森 通常の看護業務も行いますが、私はフットケアの資格を持っているため、特にフットケアをお願いされて施術することが多いです。抗がん剤で脚が痺れている方はもちろん、健康な方でも気持ちいいと評判です。

訪問看護で大切にしていることはなんですか？

中村 病院での看護は医師や看護師側が主体で動くことが基本ですが、訪問看護では利用者さんのニーズに応えることが大事になります。利用者さんがどうしたいかを第一に考えています。

森 ご本人、ご家族のお気持ちを聞いて、ご意向に寄り添ってあげることが訪問看護の役割だと思います。そのた

めに、目線を合わせて話しやすい気持ちになってもらってコミュニケーションを取るようになっています。

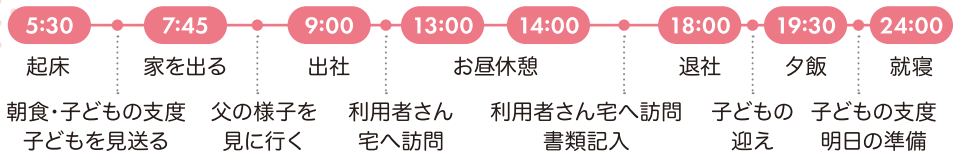
是花で働くきっかけを教えてください

中村 前職で精神内科・脳外科の病棟で看護師をしていたときに、退院した方の中でご自宅に戻る方たちはその後どうしているのが気になっていたのであつて、もともと訪問看護に興味がありました。体調が悪くなった母を見るために退職した後、インスタグラムで是花の投稿を見て見学したのをきっかけに、母の世話をしながら働き始めました。

森 学生のとときに先生に勧められて看護師になってから、京都府の救急病院や、多治見市の病院、訪問看護ステーション、包括支援センターなどで働い

さ と み 看護師 中村 学子さん

中村さんの1日のタイムスケジュール例



て、約50年になります。やっているうちに看護師は自分にあっているんだなと思えました。今も現役で働いています。是花で働くきっかけは、新型コロナウイルスの集団接種で同じスタッフとして来ていた管理者の木村さんと出会ったことです。訪問看護が好きですし、ケアマネジャーや在籍していた病院とのつながりを持っていて自分も役に立てればと思います、是花に来ました。いろんなご縁があつてつながっていると感じます。

仕事のやりがいは何ですか？

中村 最初はお話されなかった方が、回数を重ねてコミュニケーションをとっていくうちに、「うちが頼れるのは是花さんだけ」と言ってくれたときは嬉しかったです。最初は利用者さんにどう関わっていいかわからない状態ですが、徐々に関係性を作っていくと、自分たちが受け入れてもらえたときにやりがいを感じます。

森 いろんな人がいて、いろんな出会いがあるのが嬉しいです。利用者さんに合わせて接すると、自分の視野が広がります。あなたに来てもらえて嬉しいと言われると頑張ろうと思えます。



是花の事業所の雰囲気はどのような感じですか？

中村 ひとことと言つとアットホームな感じですね。できないことを責めずに、わかる人がみんなができるように教えてくれます。「できないから教えて」と言いやすく、仕事以外の話も聞いてくれる職場です。

森 カンファレンスの場だけに限らず、スタッフ間で自然にコミュニケーションが取れます。事務員さんが用意してくれるおいしい昼食を食べながら、利用者さんについての悩みや処置の相談ができる環境です。

今後の目標を教えてください

中村 訪問看護で働き始めてまだ経験が浅いので、日々が勉強です。利用者さんごとに考えが違つるので、もっといろんな人に関わり、いろんなケースを見て利用者さんの希望を叶える方法の経験値を上げていきたいです。

森 元気なうちは訪問看護を続けたいです。利用者さんが心身ともに安心安全で、笑顔で感謝される看護を目指しています。そして今までの私の経験・知識を活かして、利用者さんが困っていることに対して助言をして、相談すべき病院や施設につなげられるようにしたいです。

このはな 是花 訪問看護ステーション

2022年9月に岐阜県多治見市で開所。0歳から100歳以上の方、予防医療から医療依存度の高い方まで、精神・難病などのご病気をお持ちの方へ24時間・365日看護を提供しています。

- 住所** 〒507-0027 岐阜県多治見市上野町3丁目77番地
- Tel** 0572-51-2845 (申込受付時間|平日9:00-18:00)
- Fax** 0572-51-2435
- Mail** konohana@zeze-hihi.com



看護師 森 節子さん

森さんの1日のタイムスケジュール例



井下社長の福祉に対する熱い想いとは？



利用者さんにご家族に
最後まで幸せな暮らしを
していただくことが私の信念です。

住ま居るグループ
代表取締役社長 井下 宣広

**住ま居るグループについて
教えてください。**

開業して15年目を迎える介護事業に特化した法人です。弊社は有料老人ホーム、グループホーム、デイサービス、訪問介護、訪問看護、居宅支援事業所、福祉用具の貸し出し事業など、事業内容は多岐に渡ります。

**介護事業を立ち上げた
きっかけを教えてください。**

高校生の頃から自分で事業をやりたいと思っており、独立するならば社会貢献性の高い仕事をやりたいと考えていました。看護師の道に進み、大学病院のICUとER(救命病棟)で働いていたのですが、高齢者施設から軽い症状でも救急搬送される人があまりにも多いことに疑問を持ちました。介護施設の中で医療の対応レベルが上がれば、救急搬送されるケースを減らせるのではないかと考え、自分で事業を立ち上げました。

**看護師としての経験が
与えた影響はありますか？**

高齢者施設での利用者さんのお看取りは、ご家族の不安や疑問が生まれるケースが多いです。看護師の経験と医療的な知識があるからこそ医療のシス

テムの説明などをじっくりさせていただけるので、看取りケアをご家族にきちんと納得していただいたうえで行うことができます。

**利用者さんへの想い
について教えてください**

多くの方に入居していただいています。が、どのご家族も様々な生活環境や事情があり、やむを得ず高齢者施設に介護を委ねていることを忘れないことです。ご家族が抱える葛藤や迷いに寄り添い、利用者さんが幸せな暮らしを送れるように努め、ご家族に『ここに預けてよかった』と安心していただける、そんな心のお土産をお渡すことが私たちの想いです。

**看護と医療の両方を知るから
こそこの気づきはありますか？**

高齢者施設でお看取りを繰り返す中で、「医療的ケアが充実していることだけでは、幸せな看取りを実現することはできない」ことに気がきました。高齢者施設は、病院のように治療や退院を目指す場ではなく、自宅での生活が難しい方々が集う場所です。そこで重要なのは、介護スタッフが中心となり、利用者さん一人ひとりの生活や思いに寄り添うことだと考えています。

社長としての役割と 信念を教えてください。

利用者さんとご家族に最後まで幸せな暮らしをしていただくことが私の信念です。

「利用者さんにとって値段以上のサービスであるように、毎回の仕事に質を求めていくことが重要」という話を、スタッフたちにはいつもしています。

印象に残っている

エピソードはありますか？

施設に入ると嫌がって毎晩訴えている認知症の利用者さんがいました。そんなとき、施設のスタッフだけではなく、ご家族とも協力し、二人三脚で乗り越えられたことがとても印象に残っています。

預けたからと言って施設に全責任を委ねるのではなく、ご家族の皆さまが積極的に利用者さんと関わってくださったこと、我々スタッフの力がたがって利用者さんに幸せな暮らしが提供できたのだと思います。

休日の過ごし方やリフレッシュ 方法を教えてください。

11歳の娘がゴルフをやっているの、娘のゴルフの付き添いをしています。

リフレッシュ方法は、仕事を忘れて動画配信サービスで動画を見ることです。

また、今は新規事業の立ち上げの為に休みしていますが、茶道を習っています。今後再開するつもりです。お茶は仕事にも生かされることが多く、お茶の流儀「間違っても戻らない」は仕事にも通じていると感じます。仕事で間違えても臨機応変に前進させながらどう乗り切るかを考えられるようになりました。

今年の展望やビジョンに

ついて教えてください。

【住ま居るグループとして】

現在もneapolisで実施している「外国人介護人材の育成事業」にもっと本格的に取り組んで、neapolis現地に高齢者施設を作ろうと思っています。

また、外国人労働者が必要になってくる今後に先駆けて、東濃地域に介護人材として戦力になる外国人労働者を派遣できるシステムを作っていきたいと考えています。

【社長として】

グループ一枚岩で働いてくれているスタッフにはいつも感謝しています。今年は、管理職のスタッフのおのりにやりたい方向性を押し出してもらい、それを叶えていきたいです。

住ま居るグループ 代表取締役 社長

井下 宣広 社長 (49)

Inoshita Norihiro

多治見市で幅広く介護福祉事業を展開する住ま居るグループさんは、地域密着型の介護福祉を貫きながら、新たな挑戦にも取り組んでいます。井下社長の福祉に対する熱い想いを今回のインタビューでお伺いしました。

住ま居るグループ スタッフ大募集中!

子育て世代のお母さんも活躍中!相談しやすい環境です!
お子さんの体調不良でのおやすみもみんなでおカバー!

介護・看護・リハビリ、パート・正社員

詳しくは、ホームページ、Instagramまたは、
下記の電話番号からお気軽にお問い合わせください!



住ま居るグループ

〒507-0901 岐阜県多治見市笠原町2455-41



TEL : 0572-45-2122 採用担当
MOBILE : 080-5130-3936 三戸



Instagramでも募集中

詳しくは
こちらから
チェック!



相続の悩みお任せください!

不動産相続の安心サポート!相続のプロがあなたの味方に マルイ不動産の相続サロン



相続サロン認定コンサルタントの松原さんの想い
相続についての道案内役として

**不動産業で働く
きっかけを教えてください。**

不動産広告や間取りを見ながら自分が住んでいることを想像することが好きでした。仕事としても興味を持ち、不動産業界で働きたいと飛び込みました。

主な業務について教えてください。

間取図作成、システム登録、ECサイトへの登録、DM・チラシ作成、任意売却、相続サロンを担当しています。相続サロンについては、今年から本格的に動く業務になります。2月から相続についてのセミナーや個別相談を開始していく予定です。

相続相談士について教えてください。

相続相談士は、相続についての疑問や不安をどこに相談したら良いか迷う方をサポートする窓口です。ご相談のお話を聞くことで、税理士、司法書士、行政書士、弁護士などの専門家への道案内として役割を担っています。

資格取得のきっかけを教えてください。

自分や家族・親族で相続が発生したときに、相続の知識があると役に立つと思ったことがきっかけです。また、会社としても相続が絡む売却相談が多いので、なにかサポートができればと思い資格取得の勉強を始めました。

相続サロンで大切にしている
ことを教えてください。

相続って難しい。そんなイメージがあるかもしれませんが。ですが、後々「ああすれば良かった」「もっと早くこうしておいたら」を、少しでもなくせるお手伝いができたらと思います。

**セミナーへ参加していただきたい
方へメッセージをお願いします。**

相続サロンを立ち上げたときに、相続セミナーの開催を考えており、土業の方などの連携によって形にすることができました。

相続というどうしても不動産がつきものになります。急にご親族が亡くなられることや、離れて住んでいるケースもあります。そういった状況の中で「相続をどう進めていったら良いかわからない」となる前に相続セミナーにぜひご参加いただければと思います。2月8日(土)だけでなく5月、8月、11月と年4回開催を予定しております。お気軽にお申し込みください。



まつばら ともこ
マルイ不動産 松原 知子さん

相続サロン認定コンサルタント、相続診断士、秘書技能検定2級、宅地建物取引士の資格を保有しており、現在は、マルイ不動産で事務としても働かれています。

ERA LIXIL 不動産ショップ 相続サロン たじみ

第1回 先着18名様限定 相続セミナー

失敗しない生前贈与の進め方

— 贈与税の非課税枠や特例を使った相続対策のポイント —

参加
無料

セミナー後個別相談あり

日時 **2025年 2月8日(土)** セミナー 13:30~14:30 個別相談 14:45~

会場 **PLAZA JUROKU 多治見支店** 〒507-0035 岐阜県多治見市栄町1丁目24番地 (十六銀行 多治見支店 3F)

講師 **税理士 岡本 英樹 Okamoto Hideki** SMC税理士法人 代表社員 一般社団法人 名古屋円満相続サポートセンター 代表理事 税理士

予約 相続サロンたじみの公式LINEのみでの予約受付となります
右記の二次元コードからお申し込みください

※ セミナー後の個別相談も予約制となります。





公益財団法人
セラミックパーク美濃
自主企画・施設管理
グループリーダー

おくむら まさし
奥村 真史さん

「公益財団法人セラミックパーク美濃」でイベントの企画・施設管理などを行う。前職で携わった「終活」イベントでの経験を活かし、多治見市での開催を企画。その他にも、地域の活性化を目指し、数々のイベントを企画・開催。

はじめての 終活

PART 2

～幸せな人生と旅立ちのために～

終活について聞く！知る！学べる！イベント開催

2025年 **2.22日** **土** ▶ **23日** **日**
10:00～16:00 10:00～15:30

セラミックパークMINO 展示ホールB面

〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5

空くじなし
豪華景品あり
大抽選会 **開催**
ブースにて抽選券をプレゼント！

イベント開催のきっかけを
教えてください

今回のイベントは、定期開催している「楽々市」の高齢化をきっかけに企画されました。22年の歴史を持つ「楽々市」は、コロナ禍で出展者や来場者が減少し、若返りを模索するも年齢層の違いから困難でした。そこで、「楽々市」と同時開催し、高齢者を対象とした終活イベントを企画。この取り組みは、「陶磁器産業に根付く地域の活力維持」を掲げる「公益財団法人セラミックパーク美濃」の目標にも合致しており、「楽々市」の年齢層に寄り添った内容として開催が決定しました。

このイベントの
対象者は誰ですか？

高齢の方が対象ですが、その中でも**当事者**とその息子さん、娘さんの2世代と、**当事者である60～80代**がターゲットです。相続関係のお話などは、親子で聞いてもらい、慎重に判断するきっかけになってほしいなと思っています。また、今後のご両親に関するご相談も大歓迎です。

イベントタイトルに込めた
想いについて教えてください

こういったイベントが伝わりやすいように

「終活」と謳っていますが、「幸せな人生と旅立ちのために」という副題が大きなテーマです。「終活」というと少し後ろ向きなイメージがあるかと思いますが、「施設や医療機器など、その人に合った形で、今残っている人生を楽しく、豊かに生きて、生前の整理を行い、いざというときに備えましょう。」という一貫したコンセプトと想いがあります。

今回のイベントの
見どころを教えてください。

前回、棺桶の入棺体験を行った際、80代の女性が「今のうちに寝心地が分かって良かった」と楽しんでいた姿が印象的でした。今回は、入棺体験や、各種相談ブースにプラスして、2種の福祉車両の展示も行います。「セラミックパークMINO」は、車両の展示が可能なので、いろいろなることを実際に見て、体験していただけるところが、このイベントの大きな魅力です。

「楽々市」と同時開催で、パーティーションなどで会場を区切らずに行うため、気軽に来てくださいやすいと思います。

お問い合わせ先

公益財団法人セラミックパーク美濃

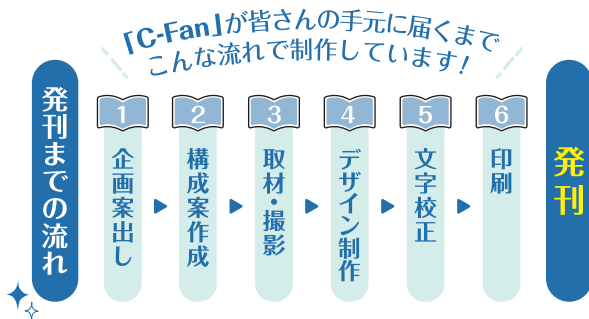
☎ 0572-28-3200 平日 9:00～17:00

-シーファン- Cfanに込めた 想いとこだわり



《『C-fan』制作の裏側 Check》

今回は企画の立案から取材・撮影・そして制作まで、「C-fan」をイチから行っている制作陣視点の読者への想いを語ります！「C-fan」を通じて読者に届けたい想い、制作する上で心がけていることや、大切にしているこだわりなど、制作の裏側をたっぷりお届け！



SNSも制作・発信中!

対談やインタビューの様子を公開中

YouTube



C.FAN18

Instagram



私は、撮影、インタビュー、冊子制作、動画制作、SNS発信など全般の動きをしています。C-fanは「人にフォーカスすること」を一つのテーマとしており、今まで多くの方にインタビューをさせていただきました。お話を伺う中で、仕事への向き合い方や、大切にしていることなどを20〜30分ほど質問をさせていただいています。どの方も熱い想いや楽しさ、目標について明るく語ってくださいます。「人にフォーカスすること」とはインタビューをさせていただく方の良さを引き出していくことだと考えています。最初は皆さん緊張してなかなかうまく話せないこともありますが、進めていく中で少しずつ心をひらいて話していただくことで、笑顔の写真を撮影することもできます。また、原稿を起す際には、録音した音声から文章を作成しています。インタビューの段階でどれだけ話を広げられるかがキーポイントだと思い、1人ひとりの良さを、紙面で読者の方々にうまく伝えられるため試行錯誤しています。インタビューをさせていただいた方々の良さを、お伝えできるようにこれからも頑張っていきたいです。



大谷

デザイン・撮影
SNS・動画制作



永井 | デザイン・撮影

今号では、新春対談、はだし工房様、は花様のページの制作・取材・撮影を担当させていただきました。

C-fanはデザインの制作担当者が取材をすることで、取材の様子や感じたことをデザインや文章に反映させていきます。読者の皆様に福祉情報だけでなく、その人・事業所様が持つ雰囲気も伝えられる紙面になれば良いなと思っています。

また、C-fanのコンテンツは、できるだけ多くの方に見て・読んで・聞いてもらえるよう、デザイン面でも工夫をしています。紙面であれば、文字の大きさや色をできるだけ見やすいように調整を行い、動画であれば、ほぼ全編を通してルビ付けをするなど、手間はかかりますが、音が聞こえにくい方も情報が得られるようにしています。

雰囲気伝えるデザインと、できるだけ多くの方に情報を提供できるデザインの兼ね合いが難しく、試行錯誤しているC-fan編集部です。これからも福祉情報を伝えるツールとしての役割を果たすために、より適したデザインを目指していきます。ご意見などございましたら、お気軽にお問い合わせください。



小山 | デザイン

制作の裏側紹介、田中菜月様インタビュー、読者サポーターページなどを担当させていただきました。

今まで福祉とは関わりがなく、知識もほぼないような状態でした。ですが、C-fanの制作に携わり、福祉業界に関する印象が大きく変わりました。インタビューの際に、福祉のお仕事の良い部分や、いろいろな環境の中で頑張っている方たちの姿を見ていく中で、福祉業界の良さを、より多くの人たちに届けたいという気持ちが強くなりました。

障がいのある無に関わらず、C-fanを通じて福祉と一緒に考え、少しずつ理解を深めていくことで、誰もが生きやすい、優しい社会への第一歩を踏み出すお手伝いをしていきたいと思っています。



C-fan DESIGNER TALK



前田 | デザイン・動画制作

今号では、グルメページと事業所のページを2つ担当させていただきました。

障がいを持った方の思いや福祉に関わる方の考えなど、人に焦点を当てていることがC-fanの特徴です。そのため、伺った内容を取りこぼさぬように伝えることを心がけてインタビューや制作に取り組んでいます。

グルメページの内容もぜひ読んでいただきたいです。インタビューの際に入口の幅や段差はあるかなど、実際に計測して掲載しています。どこまで配慮されているのか項目として確認できるため、外食に踏み出しにくいと感じる方にも判断材料としてお使いいただけると思います。



天野 | デザイン・SNS・動画制作

私は表紙作成と、SNS発信を担当させていただいています。表紙は、C-fanを知っていただく入口となるので、興味を持っていただけるようにこだわって制作しています。

C-fanのSNSでは、冊子には載せきれないインタビューの裏側や冊子の内容紹介だけでなく、試行錯誤しながら、皆様に「福祉」を身近に感じていただけるような有益な情報を発信しています。これからも情報を必要としている方、現状に困っている方など、1人でも多くの方にC-fanを通して情報をお届けできるように、SNS発信を頑張っていきますので、ぜひフォローをお願いします！

Cfan
-シーファン-
WEBメディア版

設置一覧
お知らせ
WEB版など



読者サポーター・設置場所
大募集中です!



「喜んでいる姿や幸せな表情を
見ると生き心地を感じます」

田中さんがスイーツ作りに興味を持ったきっかけは何ですか？

田中：元々スイーツ作りが趣味ではありませんでしたが、子どものときからの趣味ではなく、看護師になったことでスイーツ作りに興味を持ちました。

看護師1年目は急性期病院で勤めていたこともあり、切迫した環境の中で過ごしていました。そんな日々を過ごす中、癒しを求めて甘いものが欲しくなることが多く、市販のものよりも自分で作ったお菓子の方が美味しいことに気が付きました。それと患者様をサポートする医療従事者を支えたいという思いもあり、夜勤中の休憩時間に周りの看護師の方々に差し入れし喜ばれたことがきっかけです。少しでも周りの方々に癒しの時間をお届けできたらなと思い作り始めました。

肥田：見た目もかわいいですし、癒されますね。(机に並べられたスイーツを見ながら)早く食べたいです(笑)。

看護師のお仕事をしながら製菓の学校へ通おうと思った理由は？

田中：作っていく中で芽生えた極めたいという気持ちと、食べていただく方からの信頼を得たいという理由です。素人が独学で作っているものだと、衛生面の不安を感じる方もいると思います。趣味から販売へつなげていきたいと思ったとき、専門的な知識が必要だと思いい、看護師として働きながらも通える京都市にある通信制の製菓専門学校に通いました。在学中は食品衛生に注力したいと思いい、半年間だけ看護師を退職して名古屋のデパートの厨房で実際に食品を取り扱う現場で学びました。

肥田：これだと決めたとときの行動力と集中力が凄いですね。元々どのような性格なんですか？

田中：物事に対して中途半端が嫌なので、責任は果たしたいという気持ちと、ちゃんとやり切りたいという性格です。間違ってもすぐに修正すればいいので、考えるよりとにかく自分で動き

Natsu Kitchen
パティシエ・看護師

田中 菜月

名古屋市で看護師をしながらパティシエとしてマルシェなどに出店して活躍する傍ら、経験を生かし、介護食スイーツを勉強中。

C-POWERグループ
代表取締役

肥田 和明

多治見市生まれ、18歳まで岐阜市の施設で育つ。その経験が原動力になり理想とする福祉とは何か、を基にC-POWERグループを成長させている。

ながらその先をイメージすることが
大きなこと思っています。

肥田：まずは行動！メッセージ性があります。その行動が美味しさを届けて、食べた人が喜ぶ。それが田中さんの原動力につながるということですね。

スイーツ作りのアイデアの源は
どういったものなんですか？

田中：本来世に無いようなユニークなものを考えることが大好きで、スイーツに限らず、絵などの作品、新しいアイデアを創り出すことが好きだったことがまず1つ目の源です。

もう1つは、日本国内だけでは情報が少ないかなと思いい、海外の伝統菓子から有名なパティシエの方の創作スイーツなどを目で見て学んで、今まで自分が作った経験や味と組み合わせることでアイデアを生み出しています。

肥田：それはネットで検索したり、現地に行ったりもされるんですか？

田中：SNSでの検索だったり、去年は



実際にイタリアのトリノで行われた
 チョコレートの祭典にも訪問しました。
 そこで販売方法や、現地の味の違い、
 お菓子におけるチョコレートの使い分け
 どのような種類のもを販売している
 かななどを直接見て学びに行きました。
肥田：経験と掛け合わせて、見て形に
 できるといことがすごいですね。ち
 なみにスイーツ以外の食事なども作ら
 れるんですか？
田中：料理も作ります。物を作ると
 いうこと全般が大好きなので。
肥田：周りのの方々を内側からも癒す、
 最強ですね！
田中：とんでもないです(笑)ただただ
 自分の好きなことをしているだけなので
 毎日楽しく、しかもいろんな方を支え

つつ、社会貢献できたらいいなと思っ
 ています。

■ 介護食スイーツと一般的な
 スイーツの違いはありますか？

田中：一般のスイーツはしっかりと
 ものから歯応えのあるサクサクとした
 ものまで、様々な食感のものがあると
 思いますが、介護食は嚥下障害の方など
 にも配慮がされていて、滑らか、柔ら
 かな食感が特徴のソフト食が主です。
 介護食スイーツは飲み込みにくい方でも
 食べやすく、介護食の食感に近いスイー
 ツを提供できればなと考えています。
 また、スイーツの中でもチョコレート
 を学ぼうと思っただけは、口の中に入
 れると段々と溶けていく食感、更に
 甘さも感じやすく、幸福感を感じやす
 いという観点から介護食スイーツにつな
 がる目をつけました。

肥田：食べることを楽しみにしている
 お年寄りの方も多そうですね。そこで
 チョコレートが出てくればより幸せな
 気持ちになりますね。

田中：現段階では介護食スイーツは
 なかなか無いのですが、最終目標と
 してはいろいろな施設やデイサービスに
 お届けすることです。ちゃんと誤嚥の
 窒息リスクが無いように研究しながら
 作って販売できることが目標です。

肥田：この信念や想いは絶対に届き
 ますね。パッケージや見た目も華やかで
 可愛らしいので、菜月さんの想いが
 より一層食べる方に届きやすいと思
 います。そんな介護食スイーツですが、
 いつ頃完成予定なんでしょうか？
田中：10年以内には安全性第一で必ず
 実現します。

■ 現在のパティシエとしての活動や、
 今後の展望に関してやりがいは
 どういった部分ですか？

田中：美味しく食べていただいている
 姿を見たときや、お客様がお祝いの品を
 お届けしたいと思っただけに、スイーツを
 お届けするという形で、私も一緒にお
 祝いをさせていただけることがすごく
 嬉しいです。人の喜んでいる姿や幸せ
 な表情を見ると自分の人生が潤って、
 生き心地を感じます。

肥田：生き心地、良い言葉ですね。

田中：パティシエをしながら看護師つて、
 正直つらいときもあります。ただ、その
 つらさも含めて生き甲斐にもなります
 し、充実感につながったり、忙しい日々
 中であつても何かに夢中になっている
 自分が人生のスパイスになっていて、
 それがギュッと混ざって色とりどりの
 人生になっていくことが、自分の中で
 望んでいる人生なのかなと思います。

肥田：このような想いで作られている
 スイーツを口にすれば、みんな心から
 ほっとしますし、何より食べ甲斐が
 ありますね。
田中：そう思っていたら嬉し
 いです。

対談動画はYouTubeで
 公開中です。ぜひご覧ください



シュトーレン
 ドイツの伝統菓子。洋酒が染み込み、日が
 経つごとに味わい深く。

パンプキンとチョコレートのパウンドケーキ
 かぼちゃをじっくり煮詰め、しっとりとした
 食感に仕上げたパウンドケーキ。

ディアマンクッキー(チョコチップ&バニラ)
 バニラビーンズ、チョコチップをそれぞれ
 贅沢に使用したサクサク
 食感のクッキー。

Instagramは
 こちらから



NATTSU.KITCHEN



インタビューに 答えてくださったのは

あんどう こうへい
安藤 航平さん

就労継続支援A型事業所 TRID
所属年数:3年



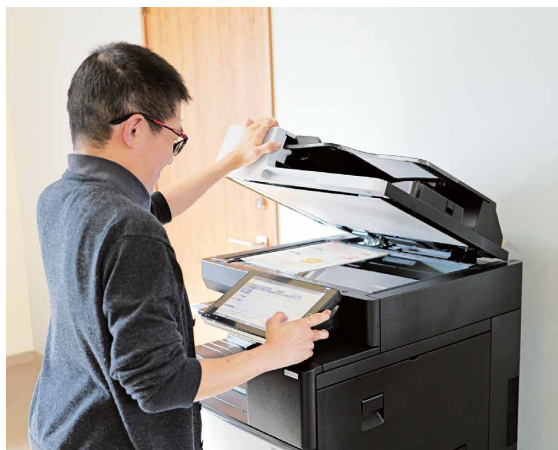
リーダーになる前は、自分が任せられた仕事を、自分だけで完結できたことにやりがいを感じていました。
現在は、リーダーに任命され、自分の

仕事のやりがいは何ですか？

主にアナログ資料を電子化する作業を行っています。お客様から依頼をいただいた資料(マニュアル、領収書、冊子など)をスキャンしてサイズを変更し、不要なページをカットしてからPDFを作成しています。冊子の場合は分解して作業を行います。

トリッドでの主な
作業を教えてください。

アシスタント インタビュー



仕事を達成するだけでなく、他のアシスタントさんに指示を出したり、仲間ができないことができるようになったことや、自分自身のスキルが上がったことにやりがいを感じています。



TRID

就労継続支援A型事業所

TRID
(トリッド)

Tel. 0572-26-8088
〒507-0038
岐阜県多治見市白山町4丁目43-1



安藤さんの業務内容



IT軽作業

PC入力、PDF編集、アナログ資料の電子化(名刺・アンケート・ハガキ・請求書・各種記録など)、紙資料のスキャン、車の塗装作業など。

特徴

IT軽作業は主にPCを使った入力や調査業務が主体です。正確で素早いタイピング技術や、Microsoft Officeの基本操作技術が必要です。依頼件数が膨大なものが多く、ひたすら入力やネット検索を行うため、根気の良さや集中力が重要です。より効率的に作業を行うために、作業方法を逐一改善して共有することもあります。



経験値を積んで、スキルアップを目指す。

働く中で大切にしていることを教えてください。

もちろん責任を持って働くことも大切ですが、第一は体調管理です。支援員さんと相談し、体力面で問題がないということ、7時間働く契約となっています。昨年9月末から10月頃まで体調を崩してしまったので、健康第一で体調管理を気をつけていきたいですし、認められていることにきっちりとお応えするためにも、第一は休まず働くことを大切にしています。

失敗や挫折をしたときは、まずは思いっきり凹み、それからどうすればよかったかを振り返り、次の成功につなげていくことを大切にしています。また、困ったときや悩んだときは話を聞いてもらう、自分だけで溜め込まない、周りを頼ることも大事にしています。

特に印象に残っている仕事は何ですか？

車にオリジナルの絵柄を塗装する作業です。普段はパソコン作業が多く、完成したものが作品として残ったり、目に見える成果として分かる機会があまりなかったため、作品として残ることが面白かったです。また、自分

ただけで作業が完結できたという達成感を得られ、強く印象に残っています。

休みの日は、何をされていますか？

歴史が好きなので仕事を終えてからは歴史関連のテレビやドラマを見たり、スマホのゲームをしています。たまにですが、土日はお城巡りなども楽しんでいます。

特に戦国時代が好きで、現代までずっと続いている歴史の流れに面白さを見出しています。

人物では坂本龍馬が好きです。歴史の流れと同じで、自分だけの功績ではなく、人同士をつなげて名を残したところが好きです。自分自身が仕事をしていく上で大切にしていることにもつながりを感じます。

これからの目標について教えてください。

働いて見つけたスキルを活かせる、そのスキルや自分に合った仕事につなげていく為に、まずはトリッドで3年間働くことを目標にしています。経験値をたくさん積み、スキルや実力アップのためにも新しいことへの挑戦をしていきたいです。



インタビューに 答えてくださったのは

にしむら

西村 みつ子さん

就労継続支援B型事業所 SWINGU
所属年数:1年



SWINGU

スウィング
Strength Which Is Not Given Up

しゅうろうけいぞくしえん がたじょうしょ
就労継続支援B型事業所

SWINGU

(スウィング)

〒507-0048
岐阜県多治見市池田町1-78
TEL:0572-26-7974



西村さんの業務内容



医療用3点セットのシール貼り

向きや数を確認して、中身が出てしまわないように袋とじをします。決められた所に、しわにならないよう真っすぐに貼ります。

特徴

封入作業や内職作業がメインです。一人で作業を完結するのではなく、検品・袋詰め・ラベル貼り・箱入れなど作業内容を細分化。それによってミスを防ぎ、その人に合った仕事を取り組むことができます。

メンバー インタビュー

スウィングの雰囲気は どうですか？

今まではA型事業所に所属しておりました。そこでは作業中に移動したり動くような機会がほとんどなかったため、活動的な機会が多いスウィングに変わった際、その違いがとても印象に残っています。

スウィングで働くようになった きっかけはなんですか？

A型事業所では7年勤めており、丁寧さとスピードが求められる状況で、物事をきちんとこなさなければなりません。和菓子屋で働いて

働く上で大切にしていることを 教えてください。

仕事の中で大切にしていることは「今できることをする」という考え方です。仕事のある日は、まずは任されている業務に集中すること、それを確実に進めることを最優先に考えられています。

仕事も生活もできる限り続ける 「今できることをする」

目の前のことに集中することで1つ
ずつの作業を達成し、後で大きな成果
を感じられます。また、不安や焦りを
和らげることができます。
明日のことは明日考えるよう心がけ
ています。

印象に残っている仕事を 教えてください。

3点セットにシールを貼る作業です。
私はシールを真っ直ぐ貼るなど繊細な
作業が苦手です。ですが、このシール
は貼り直しがきくため、苦手な私でも
丁寧に貼ることができました。

繰り返し取り組むことで作業のコツ
をつかむことができ、苦手意識が減り
ました。「やればできる」という自信も
生まれ、他のものに対しても前向きに
取り組めるようになったと思います。



休日はどう過ごしていますか？

私は気分転換を兼ねて、買い物や
外へ散歩に出かけることが好きです。
普段は自分で料理をすることが多い
ので、食材を買いにいけます。散歩
の際にはそのまま外食に行くことも
あり、休日を楽しく過ごしています。

趣味やリフレッシュ方法を 教えてください。

元々園芸が好きで、時間のある時
に植物の世話をしています。現在は
ほうれん草、水菜、ねぎを育ててい
ます。食べ物以外にもチューリップ
やゆり、カサブランカの球根を植え
ており、これからもっと育ててい
く姿が楽しみです。

今年の抱負や 目標について教えてください。

足が突っ張るような症状も今は落
ち着いており、今の仕事も好きなの
で、今の状態をできる限り続けてい
きたいと考えています。

これまでの経験を通じて、必要と
される場所で働きたいという思いが
あります。今後も仕事を続けて生活
も充実した日々を送りたいと思っ
ています。



インタビューに 答えてくださったのは

まきもと らいき
牧本 来希 さん(19)

就労移行支援事業所 DoLA
所属年数:1年



高校時代にダンスをしていました。その際に膝の皿がずれてしまう大きな

**ドーラに来るきっかけを
教えてください。**

入った当初と比べて、自分自身の雰囲気も柔らかくなりました。以前は苦手だったコミュニケーション能力も上がったと感じています。そのおかげで今では、さまざまな方とお話できるようになりました。

**ドーラの雰囲気は
どうですか？**

作業の時間には細かい作業を行うことが多いのですが、そうした作業がとても好きです。例えば、製品が毎回届くたびに、それを袋に詰めたり、定められた位置に揃えたりする

**ドーラで過ごす時間の中で、
好きな勉強はありますか？**

怪我を負ってしまい、最終的には手術を受けることになりました。一般就労では厳しいと感じ、他の道を模索することにしました。そんな中インターネットでドーラを見つけたことがきっかけです。

訓練生 インタビュー

牧本さんの勉強内容



パソコン操作

ドーラでの商品の梱包作業を行なっているのですが、その都度パソコンを使用し、記録をつけています。ワードで打ち込んで、記録を比較しています。

特徴

働くために必要なスキルやコミュニケーション能力が身につく多彩なビジネスマナー講座を実施しています。MOS検定、簿記検定、漢字検定、色彩検定などの資格取得による技術の向上ができます。



C-POWER WorkingSupport **DoLA**

しゅうろういこうしえんじぎょうしよ
就労移行支援事業所

ドーラ

〒507-0025
岐阜県多治見市宮前町1-145-3
TEL:0572-26-8523





就労支援を通じて ものづくりに携わりたい

作業をしています。この一連の流れが、自分にとってはとても楽しく、集中して取り組むことができます。

学ぶ上で大切にしていることを教えてください。

ドーラで学ぶことは、とても大切なことだと感じています。そのため、教えていただく内容や説明を、最後まで集中して聞くことを心がけています。ただ聞くだけではなく、その内容をしっかりと自分の中で理解し、作業や勉強に取り組むことが大切だと感じています。

休みの日は何をされていますか？

最近だと掃除することが好きで、時間のあるときに身の回りの整理整頓をしています。ただ片付けるだけではなく、掃除道具を活用して部屋の隅々まで掃除をするように心がけています。

また、物の組み合わせが悪いところや壊れている箇所があれば、修理することもあります。

掃除をすることで心身ともに気分転換できます。

今年の抱負や目標について教えてください。

目標はドーラに入って今年で2年目になり、卒業する年なので、その間に自身の生活態度の改善や苦手なコミュニケーション能力を伸ばし、就職につなげていきたいです。

ものづくりが好きなので、製造の仕事に興味があり、そういった分野に携われたら良いなと思っています。卒業後には就労継続支援のA型事業所であるパン屋さんで働いてみたいと考えています。これらの目標を実現するために、今からしっかりと準備を進めていきたいと思っています。





支援を必要とする人たちが過ごしやすい、働きやすい環境になればいいなと思っています。

読者サポーター **安田 梨紗さん**



Instagramで動画公開中

愛知県刈谷市出身。皮膚の難病・表皮水泡症の治療をしながら学生として過ごす。就労体験の際に使用した分身ロボットOriHimeに興味を持ち、現在はロボットを動かすプログラミングを勉強中。

読者サポーターとは？

メディアづくりに関するアンケート、情報提供、イベント参加や商品・サービスモニターなど、一緒に「Cfan」を盛り上げていただく方々です。ご協力いただける方を募集中です！

Onlineの情報を伝えていきたいです。

今後の抱負

今年の4月から、通信制高校に転入する予定なので、まずはしっかり準備をして、新しい環境に慣れていきたいです。また、今よりも勉強の内容がレベルアップするので勉強も頑張りたいです。そして、OriHimeを通していろいろな人と話したり、行ったことのない場所に行きたいです。

愛知県刈谷市に住んでいる、高校1年生の安田梨紗です。特別支援学校で就労体験をしたことがきっかけでOriHimeという遠隔操作ロボットに興味を持ち、いろいろと調べています。

Cfanを知ったきっかけ

以前肥田社長にラジオでインタビューをさせていただいたことがきっかけです。そこからSNSを通してCfanが発刊することを知りました。

読者サポーターになった理由

Cfanを読んだとき、いろいろな情報が載っていてすごく助かるなと思いました。Cfanを読んで助かるなと感じたように、私が体験したことが、同じような環境で過ごす他の方の役に立てたらなと思い、サポーターになりました。

やってみたいこと

インタビューを受けるなんて思っていなかったのが嬉しいです。読者サポーターとしてCfanを通して、私が体験した

福祉業界が今後どうなってるほしいか

C-POWERグループのさまざまな事業所で障がいがある人たちが支えているのがすごくいいなと思っています。多治見市のようにいろいろな障がい支援がある自治体はまだ少ないと思うので、輪を広げ支援を必要とする人たちが過ごしやすい場所になればいいなと感じています。また、OriHimeなどを使い、障がいのある人が働きやすい環境になればいいなと思っています。

興味があること

ロボットに関するところで、プログラミングに興味があります。難しくてもあまりできてはいませんが、調べたり勉強して、困っていることを解決できるロボットを動かすプログラムを書けるようになりたいです。

身近なことでは、ロボットを使って、下に落ちたものを拾うことができたらいいなと思います。

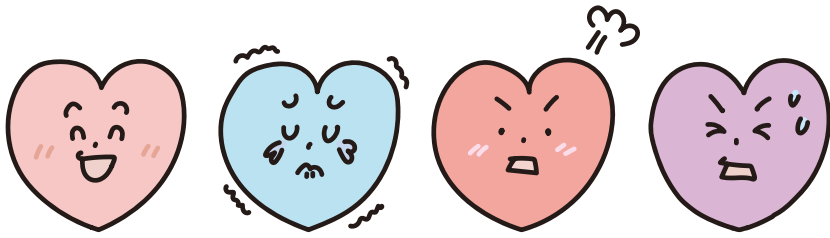
? OriHimeとは

OriHimeは障がいがあってもその場に参加、会話ができる分身ロボットです。遠隔操作をすることで働いたり、日本や海外など、どんな場所でも行けるところが魅力です。

私が行った就労体験では、OriHimeを通して注文を聞いたり、食事中のお客さんとお話をしました。カメラを通して、お客さんの様子を見ることができ、話すだけでなく、ボタンを押して腕や首を決まったポーズに動かすことができます。操作は簡単ですが、話しながら同時に操作をすることは慣れるまでは難しかったです。

実際に使用した安田さんのOriHime





こころの健康

「メンタルヘルス」とは？

ストレスを見過ごさず、自分らしく生きるために

こころと身体の健康増進室

FILE 003

「私のこころは健康です」と、迷わず言い切れる人は多くないのでないでしょうか。元気だけれど「健康」なのかと考えると、「はい」と言うのを躊躇してしまう人もいます。今回はこころの健康「メンタルヘルス」について考えてみたいと思います。

メンタルヘルスの健やかさを保つための生活習慣とは

まず、こころを健康に保つためには、下記のような点を意識しながらの生活を心掛けましょう。

- 良質な睡眠(1日6〜7時間程度)
 - 1日3食バランスのとれた食事
 - 適度に体を動かす
 - 長時間労働をしない
 - 趣味など夢中になれることをもつ
 - 入浴は湯船につかって疲れを取る
 - 完璧を求めず、失敗から成功を探す
 - 自己肯定感を上げる
- 仕事以外に生きがいを見つける
- 当たり前のような内容に感じられるかもしれませんが、継続させることはとても難しいものです。こころの健康は、私たちが生き生きと自分らしく暮らしていくために大変重要なことなので、できる習慣から取り組んでいきましょう。また、こころの健康には4つの要素があると言われています。

こころの健康 4つの要素

- 1 情緒的健康
自分の感情に気付き表現すること
- 2 知的健康
その時々状況によって適切に考え、問題を解決できる
- 3 社会的健康
他人や社会と建設的で良い関係を築けること
- 4 一人的健康
人生の目的や意義を見出し、主体的に自分の人生を選択できること

こころが疲れている時に現れる「ストレスサイン」とは

こころの健康は、生活の質に大きく影響します。ストレスは人によって受け方が異なるため、こころが疲れ切る前に自分が疲れているかどうか、こころの不調としてのストレスサインへの気付きが重要なのです。「最近よく眠れない」「イライラすることが多くなってきた」というのは、こころのストレス

サインです。具体的なサインについて考えてみましょう。

あなたは陥っていませんか？ 代表的なストレスサイン

こころのストレス

- 悲しみ、憂うつ感
- 不安感、イライラ感、緊張感
- 無力感、やる気が出ない

体のストレス

- 食欲がなくなる、痩せてきた
- 寝つきが悪い、朝早く目覚める、睡眠中に何度も目覚める
- 動悸がする、血圧が上がる、手足の裏に汗をかく

このような変化が現れ始めたら、無理をせず、一度休んでみたり、好きなことをしてリラックスするなど、自身を十分に労わってあげてください。

こころが健康であるとは、「自分らしく生きられている」ということ。そして自分らしく生きるとは、自分のありのままを大切にして生きるということです。

こころと体は密接に繋がっています。つまり、こころの健康を保つためには、体を健康にすることが重要です。自分に適した食事や運動・睡眠など、こころと体の両輪でメンテナンステイクしていくことが必要なのです。

渡邊 翔さん

今回は、SMC-POWER 飲食事業部 小麦の奴隷マーケティング担当の渡邊さん取材いたしました。今年新たに動き出す小麦の奴隷。キーポイントである「就労支援」「訪問販売」「イベント出店」。3つに対する渡邊さんの熱い想いとは？



※写真内の陶器はopenersのBlue Flowerを使用させていただいております

2026年新たな展開をインタビュー！

小麦の奴隷×C-POWERグループ

おいしい明日を みんなで創る。

企業・学校・スーパーへの出張販売
イベント出展、宅配承ります！

小麦の奴隷について 教えてください。

小麦の奴隷は、株式会社こむぎのフランチャイズ運営する堀江貴文氏の声から生まれたベーカリーです。

普通のパン屋さんとは違い「バター多くない？もちっと塩パン」や「ちぎってモグモグ」など、一度聞いたら耳に残るような面白いネーミングのパンが多いのも特徴です。

また「ザックザクカレーパン」は、カレーパングランプリ2020・2021・2022・2023の4年連続金賞を受賞しており、大人気商品となっております。

渡邊さんの小麦の奴隷での 役割を教えてください

私の主な役割はマーケティングです。どの商売もお客様ありきなで、徹底して

お客様目線であればなりません。お客様は何を求めているのか、なぜ何回も購入しに来てくれるのかなど考え明らかにしていくことが、さらなるお客様の笑顔に繋がります。今よりも多くのお客様にパンを食べていただき、少しでも楽しい時間を過ごしていただくこと。

そして、障がいをお持ちの方に気持ちよく働いてもらうことが私の大きな役割だと思っています。

業務提携したことで今までと 変化することはありますか？

就労支援・就労する人の業務について

障がいをお持ちの方の就労先となりますので、地域貢献という面で大きな変化となります。

働いてくださる方には、パン作りから販売まで一貫して行っていました。パンを作るにしても、生地を成型する工程や焼く工程など様々です。パンを作り販売する中で、人とのつながりの大切さを通し、働く喜びを感じて欲しいと考えています。

訪問販売のような販売予定ですか？

これまでは、土岐市の限られた場所のお届けでしたが、C-POWERグループと業務提携したことにより、多治見市内への訪問販売も開始します。

一般企業や官公庁、病院、介護施設、学校など幅広い場所に訪問し、多くの方に小麦の奴隷のパンを味わっていただき

たいです。また、地域の方々とふれあう機会を増やし、福祉就労に対する理解を深めたいです。

イベント出展・出展予定など

11月3日の多治見まつりでは、非常に多くのお客様とつながることができました。

今後のイベント出店として、今年1月末に開催される「ぎ業展」や、3月に開催される「CERAMIC VALLEY CRAFT CAMP (CCC)」などに「出店予定」です。

イベントに向けて忙しくなりますが、多くのお客様とつながること、そして多くの方が小麦の奴隷のパンを食べて笑顔になってくれることを楽しみにしています。ぜひ、遊びに来てください。

就労支援を考えている人に むけて一言ありますか？

パン作りやお客様との接客を通して、障がいを持っている方にも働くことの楽しさややりがいと一緒に感じていただきたいです。

パンを作る方、販売する方、そしてお客様にお届けする方、目に見える部分だけでなく見えない部分でもチームワークが必要です。

皆さんが自分の役割を果たすことで、お客様の笑顔につながります。

小麦の奴隷を通して、おいしい明日をみんなの手で創りましょう！



小麦の奴隷 —土岐店—

〒509-5146 岐阜県土岐市泉明治町1丁目12番
営業時間 10:00~16:00 TEL 0572-26-9972

地域活性型ベーカリーブランド「小麦の奴隷」は、堀江貴文イノベーション大学校のコミュニティから生まれた「エンタメパン屋」です。



小麦の奴隷 土岐店限定

こちらのチケット持参で

ラスク(1袋)
プレゼント!

※お1人様1つ限りとさせていただきます。
※有効期限:2025年3月31日(月)

スタッフ募集中!

まずは、お気軽にお電話ください!

「障がいがあっても **もっと** 楽しめる！」

GOURMET

C-fanでは、合理的配慮※に取り組んでいる
多治見市の飲食店を紹介しています。
WEB版では今までご紹介したお店も見ることが
できます、ぜひご活用ください！

WEB版はスマートフォンからアクセス！



通路走行可
店内車椅子での
移動が可能



テーブル下◎
車椅子のまま
テーブルにつく
ことが可能



入口80cm以上
出入口の幅が
80cm以上



段差5cm未満
店内の段差が
5cm未満



写真メニュー
メニューに写真が
掲載されている



カトラリー対応
お箸以外も対応
可能



筆談可
筆談によるコ
ミュニケー
ション対応



洋式トイレ
同フロアに洋式
トイレがある

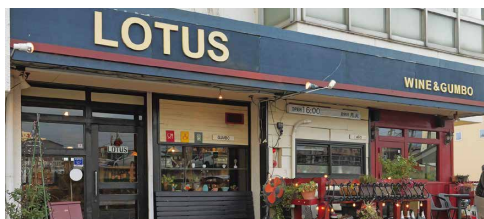


自席決済可
席についたまま
お会計可能



電子決済可
クレジットカード
や一部の電子
マネー決済可能

多彩なメニューと音楽を楽しむ



WINE&GUMBO

LOTUS ロータス

スロープ◎ 車椅子の走行可
軽度な介助◎ 事前連絡不要



📍 多治見市宮前町2丁目44-1 コーポ みやまえ 1-B

☎ 0572-21-6537

🕒 16:00~21:30 (L.O) ※料理提供は17:00~

【定休日】月曜日・火曜日

ほんとポイント

入口スロープあり



お店の入り口はスロープ付き！大きな段差はないので店内を車椅子で移動できます。

様々な具材を混ぜ合わせ煮込む料理“ガンボ”にちなみ、どんな方でもありのままに、音楽と共に楽しめる店内は居心地の良さバツグン！お手伝いできることがあればスタッフへ遠慮せずお伝えください！

5種のロータスプレートをはじめ、ヨーロッパ料理など、豊富なメニューを揃えてお待ちしております。

本格イタリアンを堪能できる！



欲ばりイタリアン

ボンジョル豚 多治見店

スロープ◎ 車椅子の走行可
軽度な介助◎ 事前連絡不要



📍 多治見市太平町4丁目20 コクビル 1F

☎ 0572-23-5554

🕒 11:00~15:00 (L.O14:30) / 17:00~23:00 (L.O 22:00)

【定休日】火曜日

ほんとポイント

入口スロープあり



お店の入り口にはスロープが設置してあります！段差がある箇所ではスタッフがサポートいたしますので、お気軽にお声がけくださいとのこと！

バーニャカウダや自家製ローストポークが人気メニュー！ランチではローストポークの食べ放題もご提供されています。一部メニューはテイクアウトも可能です！ピザをはじめとしたお料理をお持ち帰りして、ご家庭や職場でもお店の味をぜひお楽しみください！

※電子マネーはPayPayのみ可

C-fan では合理的配慮に取り組む飲食店を募集しています。掲載のご希望は 0572-26-7707 (株)SMC-POWER(大谷)まで！

※ 合理的配慮とは、人々の幸福や安全を考慮して、適切な支援やサービスを提供することを指します。

一緒に「Cfan」を楽しみながら盛り上げてくれる
-シーファン-

読者サポーター大募集!

What's reader supporter?

読者サポーターって何?

メディアづくりに関するアンケートや、情報提供、イベント参加や商品・サービスモニターなど、一緒に「Cfan」を盛りあげていただく方々のことです。

活動内容

- 特集・インタビュー企画への参加(希望者の方のみ)
- アンケートへの参加
- C-fanが開催するイベントにご招待
- ご家族同士のコミュニティでの情報交換
- 本誌へのご意見・ご感想・情報提供
- スポンサー企業の商品やサービスを実際に体験し、感想や使用時の写真の提供

対象者

- 障がい者・難病の当事者またはご家族(障害者手帳の有無は問いません)
- 年齢・性別は問いません
- C-fanからのメール(c-fan@c-power.jp)の受け取りが可能な方

登録は無料です

Q&A

- Q 読者サポーターは誰でもなれますか?
A 上記「対象者」に当てはまる方であれば誰でもなれます。
- Q 雑誌に顔写真は掲載されますか?
A 許可を得た方のみ掲載いたします。企画に協力いただける方大募集!

読者サポーターへのご応募はこちら



このアイコンをタップしてご応募ください。

会員登録や、ダウンロード不要でお使いいただけます。

ご応募いただいた方に素敵なプレゼントをご用意しております



Cfanの設置場所を募集しています!

福祉メディア「Cfan」を設置していただける企業様、店舗様、施設様を随時募集しています。
「Cfan」は多治見市の福祉の情報が詰まった情報誌です。皆様のご協力をお待ちしています!

YouTube & Instagramで

C-fan誌面には掲載がされていないココだけの情報発信中!

対談やインタビューの様子を公開中!

YouTube



C_FAN18

Instagram



お問い合わせ 株式会社 SMC-POWER ☎ 0572-26-7707 (担当: 大谷) ✉ c-fan@c-power.jp

スタッフ募集 C-POWERグループと一緒に働く仲間を募集しています! (募集職種: 福祉部門・総務)

